

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握を心がけているが、まだまだすべての利用者様の“思い”を把握出来ていないと思われる。	全利用者の希望や意向を把握するよう心がけ、施設での生活がより良いものになるようにする。	各居室の担当を決め、それぞれの利用者の希望、意向を把握するようにする。	6ヶ月
2	37	地域との関係性は広がりつつあるも、災害時に相互の連携が図れる体制が出来ているわけではない。 また、火災以外の災害対策についての具体的な対応策が決められていない。	さらなる地域との交流を図り、災害時等に連携が図れるようになる。 火災以外の災害対策についての対策、マニュアルを作成する。	地域の住民に施設の行事等を広報し、施設の存在を知ってもらう。 災害対策のマニュアルを作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。